

北陸ブロック養護教員部学習会in新潟

8月5日(日)～6日(月)に、新潟県糸魚川温泉 ホテル國富アネックスにおいて、北陸ブロック養護教員部学習会が105名の参加のもと開催されました。本県からは24名の養護教員が参加しました。

1 日 目



日教組養護教員部長
原 美紀 さん

日教組養護教員部部長の原美紀さんが、「私たちをとりまく情勢と課題」について報告しました。特に、「運動器検診」「色覚検査」「集団フッ素洗口・塗布」「健康診断結果のビッグデータ利活用」など、学校現場の現状と課題についてお話しされました。



松村 利枝部長

各県の養護教員部長から、昨年度の活動報告、本年度の活動計画、今後の課題など、各県情勢報告を行いました。福井県からは、松村部長が活動報告を行いました。



セクシャルマイノリティ
新潟県生徒交流会事務局
新井 久美子 氏

セクシャルマイノリティ新潟県生徒交流会事務局 新井 久美子氏による「セクシャルマイノリティ (LGBTs) の人権課題を自分事として考える～セクシャルマイノリティ新潟県生徒交流会からの発信～」と題して講演が行われました。LGBTsについての基本的知識やセクシャルマイノリティ生徒交流会での取り組みの報告が行われました。私たち教職員が「あたりまえ」と思う社会構造、学校のシステムこそが差別の現実であり、子どもたち一人ひとりが「あるがまま」でそれぞれの成長を目指せる学校づくりについての提言がなされました。

2 日 目

3つの分科会に分かれ、今日的課題について提案と協議が行われました。大雨の影響もあり、後半のグループ協議の時間が余り取れませんでした。学校現場での諸問題に対して話し合うことができ、各県での取り組みを知ることができました。



第2分科会「子どもの健康をめぐる問題と健康教育」



阪井和代さん
(富田小分会)

第2分科会では、富田小分会の阪井さんが「ビジョントレーニングの導入をめざして」というテーマで、大野市養護教員部が実施した取組の成果や課題を報告し、その方向性について話し合いが行われました。